

令和7年度第4回鮫川村地域公共交通協議会会議録

<開催概要>

■日 時：令和8年2月20日（金） 15：00～15：40

■場 所：鮫川村公民館 大集会室

■出席者：[鮫川村地域公共交通協議会委員] 出席13名
(うち代理出席3名)

[事務局] 3名

村づくり推進室：船木室長、水野係長、佐藤主任主事

■配布資料：第4回鮫川村地域公共交通協議会 次第等

進行：室長

《 次 第 》

1. 開 会

【事務局】

本日は大変お忙しい中、お集りいただきありがとうございます。

定刻より若干早いですが、本日出席の委員が揃いましたので、ただ今より、令和7年度第4回鮫川村地域公共交通協議会を始めさせていただきます。私、本日司会を務めさせていただきます、村づくり推進室の船木と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本日ご出席いただいております委員は、22名中、13名でございます。半数以上のご出席をいただいておりますので、鮫川村地域公共交通協議会設置要綱第9条第2項の規定により、本会議が成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、本協議会会長の板垣良夫よりご挨拶申し上げます。

2. 会長あいさつ

鮫川村地域公共交通協議会会長の板垣です。本日はお忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。

本村の公共交通を取り巻く環境は、人口減少や高齢化の進行に加え、利用者の変化、運行経費の増加など、依然として厳しい状況が続いております。

デマンド交通については、本格運行後も一定の利用が見られ、村民の移動手段として徐々に定着しつつあるものと受け止めています。

本日は、令和7年度のデマンド交通の運行実績、令和8年度の宝木経由鮫川線の運行の考え方、次年度の事業計画及び予算案について報告・審議をお願いすることとしています。

委員の皆様からは忌憚のないご意見を頂戴いただければと思います。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

3. 議事

報告第1号 令和7年度デマンド交通の運行実績について
資料を事務局より説明

【委員】

利用登録者数が伸び悩んでおり周知をしたいとのことだが、未登録者の新規登録の呼びかけを想定しているのか。それとも既登録者への利用の呼びかけを想定しているのか。

【事務局】

未登録者に対して周知していくとともに、既登録者の利用状況の分析やアンケート調査等を実施し、利用の促進をしていきたい。

【会長】

デマンド交通の運行を受託していただいている鮫川運送さんの目線から、今年度の運行実績についてご意見等はあるか。

【委員】

埴厚生病院への利用が多いが、棚倉町への利用者も少しずつ増えている印象。今後も継続していくことで少しずつ利用者が増えていくのではないかと思う。

報告第2号 令和8年度宝木経由鮫川線の運行について
資料を事務局より説明

【会長】

今年度から着任したところであり、着任当初は利用実績をふまえると廃止でよいのではないかと考えていたが、石川町長より一度廃線にしたら元に戻せない等のデメリットや利用者獲得に向けた働きかけをしていくべきではないかといった意見があったことを受け、廃線という結論ではない方向性の検討も必要だと感じている。住民の交通手段の確保といった観点からも、事務局には引き続き石川町と協議を進めていただきたい。

議案第1号 令和7年度収支決算の見込について
資料を事務局より説明
異議なしのため承認

議案第2号 令和8年度事業計画及び予算について（案）
資料を事務局より説明

【委員】

収入の部に「国及び県補助金」の欄があるが、何かの要件を満たすと補助金が活用できるということなのか。

【事務局】

以前の実証運行時に活用していた補助金の欄が残っていたもの。
なお、今年度の本格運行にあたって活用している補助金については村の予算に計上している。

【会長】

4月の協議会の内容に「事業計画及び予算について」との記載があるが、こちらは今回の協議会にて実施したため削除でよいか。

【事務局】

令和8年度の事業計画及び予算については今回実施したが、年度終了により確定した令和7年度の事業報告と決算報告を行うため、「令和7年度事業実績及び決算について」に修正いたします。

異議なしのため承認

4. その他

現在の委員は今年度をもって任期満了となります。4月に新たな委員を選任することとなる予定ですが、詳細については改めて通知いたします。

【委員】

以前村内障がい者施設の利用者が予約をしたのだが、いつになっても来ず、忘れていたとのことがあった。他に同様の事例が発生したことはないか。

【委員】

その節は大変申し訳ありませんでした。埴厚生病院への利用が立て込んでおり、予約の見落としが発生してしまったところでございました。なお、その件以外では同様の事例は発生しておりません。

【委員】

リマインダー等のようなシステムの導入は考えていないのか？

【会長】

システムの導入に関して、村内のパソコン教室にて、塾生である小学生が活動の一環で公共交通の予約システムを構築しているといった動きもある。デマンド交通への導入ができるのかという点についてはまだまだ課題はあるが、検討を進めていきたいと思う。

5. 閉 会